

縁者らの宴を離れ盆の月

炎天を来て炎天の屋上へ

脚開き過ぎて暑さや茄子の馬

勝利

百日紅延命地藏はその奥に

由紀子

ナイフより小さな鱧を捌きをり

透明な屋根に水輪や白雨来る

稻妻や遠くを見ることなく暮らし

戒めの言葉を額に盆の月

光子

【お休み】

佳与子、節子

供華のごと咲きし大樹の百日紅

稻妻の中を鴉の水平に

土塊を土笛に子ら夏休み

真理子

七夕の母体に育つ第四子